



「オランダ軍艦バレンバン号長崎入港の図」(長崎大学附属図書館医学分館所蔵)

長崎大学附属図書館へようこそ

新入生大歓迎・図書館利用案内号

目次

1. 附属図書館紹介	2	3. 情報収集(初級編)	
2. 図書館利用編		全体の流れ	16
中央図書館		図書館ホームページ	18
入館する	3	O P A Cでの検索	20
サービス一覧	4	4. 情報収集(中級編)	
2階フロア案内	5	データベースでの検索	24
3階フロア案内	6	電子ジャーナルでの検索	26
貸出・返却	7	著作権について	28
図書館にある資料	8	図書館用語集	29
参考調査	10	5. その他	
図書館利用ガイダンス	10	図書館資料配架図	30
相互利用ほか	11	開館カレンダー	36
医学分館紹介	12	貴重資料紹介	39
経済学部分館紹介	14	展示会	40

1. 附属図書館紹介

長崎大学附属図書館は、中央図書館（文教キャンパス）、医学分館（坂本キャンパス）、経済学部分館（片淵キャンパス）の3館から構成されています。

【中央図書館】

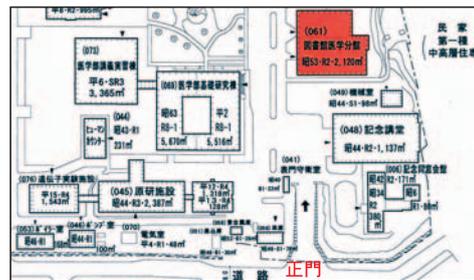


電車通りの大学正面から入ると右側3つ目の白い建物です。外側の階段からのぼり、2階入口から入館します。

開館時間 月～金曜日 9:00～20:00
 →P.36 土曜日、日曜日、祝日 10:00～17:00
 参照 ただし春季・夏季・冬季各休業期間は
 月～金曜日 9:00～17:00
 休館日 開学記念日(5月31日)
 年末年始(12月28日～1月4日)
 休業期の土曜日、日曜日、国民の祝日

住所 〒852-8521 長崎市文教町1-1-4
 交通機関 電停・長崎バス 長崎大学前停留所 すぐ
 電話 (095)819-2198
 メール 貸出返却業務 ssabisu@lb.nagasaki-u.ac.jp
 レファレンス・ガイダンス業務 sanko@lb.nagasaki-u.ac.jp
 文献複写・図書借用依頼業務 sogo@lb.nagasaki-u.ac.jp
 ホームページ <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>

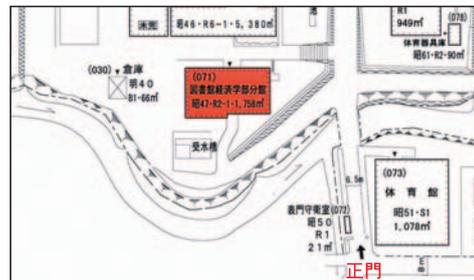
【医学分館】



開館時間 月～金曜日 9:00～21:00
 →P.37 土曜日、日曜日 10:00～17:00
 参照 国民の祝日
 休館日 開学記念日(5月31日)
 年末年始 (12月28日～1月4日)

住所 〒852-8523 長崎市坂本町1-12-4
 交通機関 電停・長崎バス 浜口町停留所 下車徒歩約7分、
 または 長崎バス 医学部前停留所 すぐ
 電話 (095)849-7014
 メール medinfo@lb.nagasaki-u.ac.jp
 ホームページ <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/ml/index-j.html>

【経済学部分館】



開館時間 月～金曜日(休業期を除く) 9:00～21:45
 →P.38 ただし夏季休業期間は 9:00～20:00
 参照 春季・冬季休業期間は 9:00～17:00
 土曜日 10:00～17:00
 日曜日 13:00～17:00
 休館日 開学記念日(5月31日)
 年末年始(12月28日～1月4日)
 国民の祝日、休業期の日曜日

住所 〒852-8506 長崎市片淵4-2-1
 交通機関 電停 諏訪神社前停留所 徒歩約10分、または、
 県営バス 経済学部前 バス停すぐ
 電話 (095)820-6309
 メール ecoinfo@lb.nagasaki-u.ac.jp
 ホームページ <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/el/index-j.htm>

2.図書館利用編 **中央図書館 《入館する》**



中央図書館の入館口付近



自動入退館システム

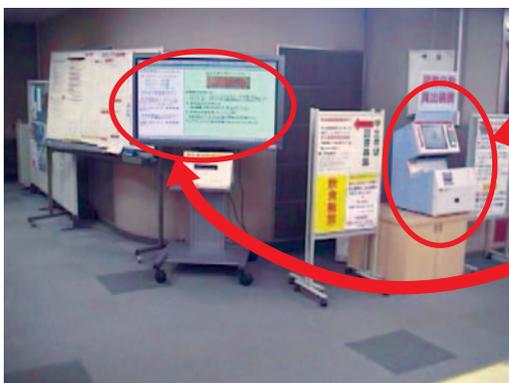
入館口正面に**自動入退館システム**があります。**図書館利用者証を兼ねている学生証**を**ゲートにかざして入ります**。学生証を忘れた方は、事前にカウンターの職員にお声をかけてください。有効期限が切れた学生証では、ゲートは開きません。精密な機器ですので無理して通らないでください。急いでいるときでも出口と入口を間違えないでください。

入館してすぐのところに
サービスカウンターがあります。

**図書館の利用方法がわからないときは、
遠慮なくお尋ね下さい。**



明るくさわやかなカウンター



資料サービスカウンター前

図書自動貸出装置

利用方法は7ページを参照してください。

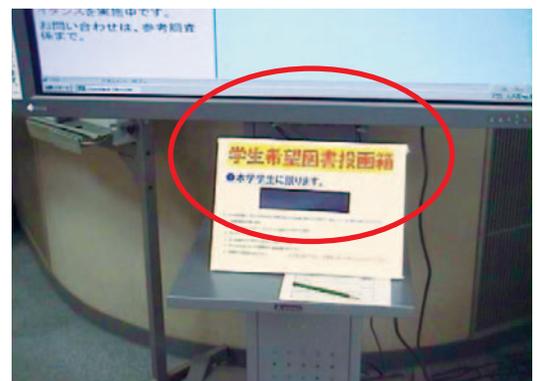
インフォメーション・ディスプレイ

図書館全体のお知らせと3館のお知らせを常時相互に表示していますので、どの館にいても他館の最新の情報を確認できます。

インフォメーション・ディスプレイの下に、**学生希望
図書をリクエストする**申込用紙と投函箱を備え付けて
います。

長崎大学に所蔵がなく、学習・研究をするうえで、備
えるべき図書を申込用紙に書いてください。

館内では、携帯電話は使用できません。
飲食もできません。飲み物はカバンの中に入れてください。



リクエストを待っている
学生希望図書投函箱

《サービス一覧》

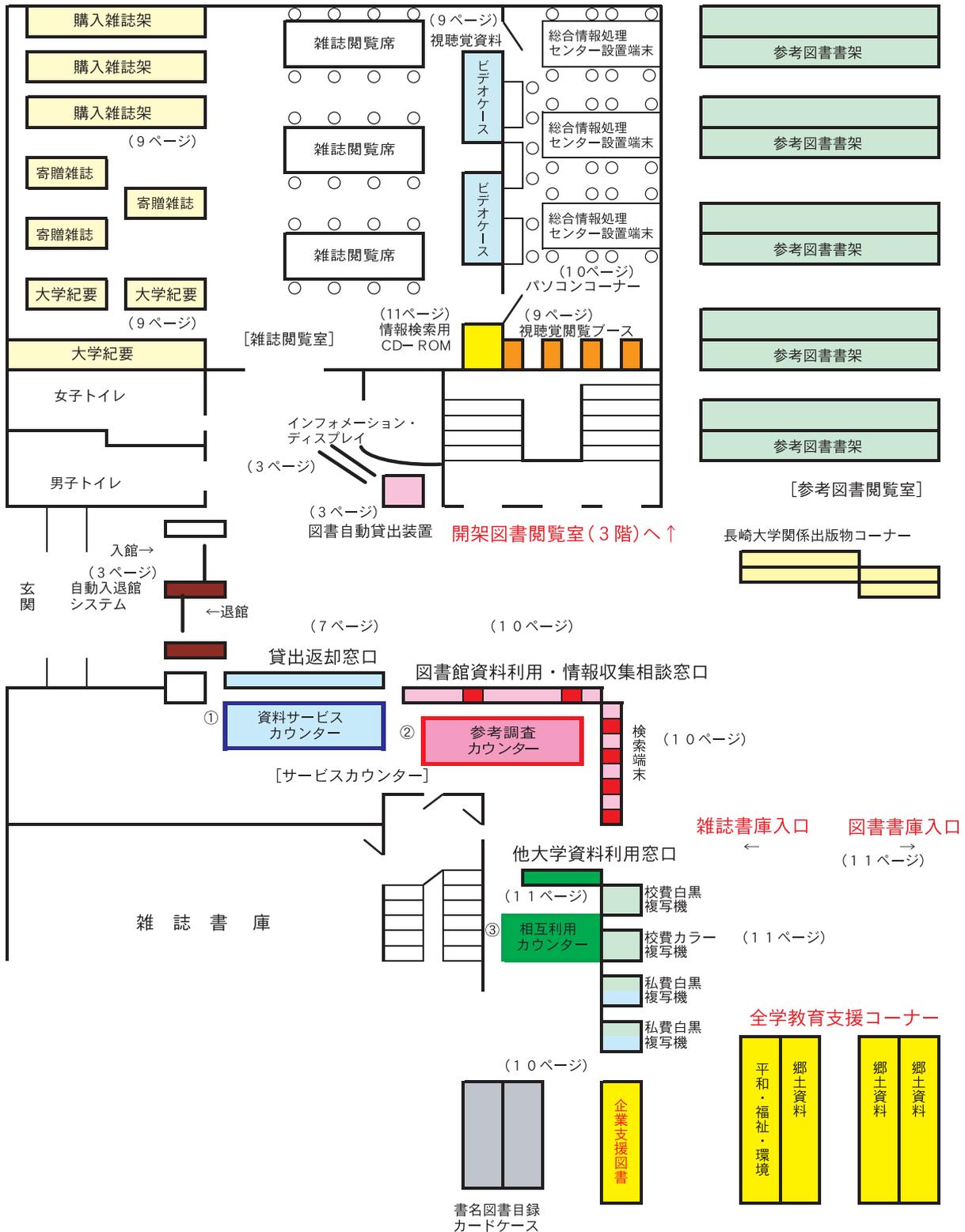
	利用したい図書館サービス	カウンター No.	本号の参照 ページ数	ひとことアドバイス
1	図書館の資料を借りて読みたい。	①	7	資料の貸出のことで。借りることができない資料は参考図書・雑誌・貴重資料・全学郷土資料です。それ以外の資料は貸出できます。
2	資料といっしょに付属するCD-ROMも借りたい。	①	7	資料の貸出のときに、同時にカウンターに申してください。
3	借りている資料を返したい。	①	7	資料の返却のことで。資料を借りたときには、必ず返却日を確認してください。
4	いま借りている資料をもう一度借りたい。	①	7	貸出の更新をしてください。
5	貸出中の資料を借りたい。	①	7	貸出の予約をしてください。
6	借りている資料を返却期限までに返さなかった。	①	7	返却が遅れた分の期間だけ貸出ができなくなります。督促を受けないように早く返却しましょう。
7	新聞を読みたい。	①	9	3階の新聞閲覧コーナーで一週間分を閲覧することができます。それ以前の方はカウンターへ閲覧申込みをしてください。
8	ビデオ・DVDなどの視聴覚資料を利用したい。	①	9	視聴覚資料は館内利用となります。
9	学習に必要な図書を図書館で所蔵していないので購入してほしい。	①	3	学生希望図書のリクエスト制度を利用してください。
10	情報コンセントルームでパソコンを使いたい。	① ②	6,19	総合情報処理センターのID・パスワードが必要です。図書館のWebページに端末の設定方法などの解説が掲載されています。
11	図書館全般の効率的な利用法を教えてください。	②	10	カウンターの職員に直接お尋ねください。図書館利用ガイダンスでも体系的に説明しています。
12	資料や文献の収集方法を教えてください。	②	10	カウンターの職員にお尋ねいただいても結構です。図書館利用ガイダンスでも詳しく説明していますので、参加しましょう。
13	特定の調べものをしていて自分では答えがみつからなかったのので、教えてください。	②	10	カウンターで事項調査・参考調査(レファレンス・サービス)をいたします。
14	蔵書を検索したら、利用したい資料が書庫にあった。	②	11	カウンターで入庫手続きをしてください。
15	蔵書を検索したら、利用したい資料が教員の研究室にあった。	②	11	カウンターから研究室へ利用申込の連絡をしますので、ご遠慮なくお尋ねください。
16	情報検索用CD-ROMや雑誌に付属しているCD-ROMを利用したい。	②	10	カウンターで利用申込をして、館内で利用してください。
17	探している図書が長崎大学にないので、他の大学から借りたい。	③	11	図書の取り寄せをいたします。登録すれば図書館のWebページから申込できます。
18	探している雑誌が長崎大学にないので、他の大学からコピーを取寄せてほしい。	③	11	文献のコピー取寄せをいたします。図書館のWebページから申込できます。
19	他の大学図書館を利用したい。	③	11	必要な利用条件等があれば準備してお知らせします。
20	どのカウンターで図書館サービスの申し込みや、相談をすればよいのかわからない。	① ② ③		どのカウンターでも結構ですので、ご遠慮なくお尋ねください。カウンターがすべての図書館サービスの出発点となっています。

※カウンターNo.は、5ページを参照してください。

卒業までに全部利用してみてください(・・・ただし、延滞を除いて)

《2階フロア案内》

利用したいサービス	カウンター
図書資料の貸出・返却・予約, 新聞・視聴覚資料の閲覧	資料サービスカウンター ①
利用指導(図書・資料・目録等の使い方・図書館ガイダンス), 情報提供(事項調査・文献調査), 文献検索・情報検索の指導・援助, 書庫入庫手続, 情報検索用CD-ROMの利用	参考調査カウンター ②
他大学等への現物借用・文献複写依頼, 他大学図書館の利用	相互利用カウンター ③



《 貸 出 ・ 返 却 》

貸出冊数 1人5冊以内

(ほかに医学分館・経済学部分館でそれぞれ3冊まで借りることができます)

貸出期間 2週間以内

春・夏・冬季各休業期間中は休み明けまで延長されます。掲示等で延長期日をお知らせいたします。

(院生・教官には、上記とは別に書庫の資料に限り、20冊を30日貸出できます)

貸 出 図書自動貸出装置、または、直接カウンターで必ず貸出手続きをしてください。

返 却 カウンターで開館中に返却してください。
 いずれかの館で返却が遅れると、ほかの館でも遅れた期間だけ資料を借りることができなくなります。
 (開館中にどうしても返却できない場合は、図書館1階にある返却ポストをお願いします。
 ただし図書に付属するCD・テープなどは、資料が傷みますので必ずカウンターへ返却してください)

更 新 貸出期間は、1回だけ延長することができます。

予 約 貸出中の資料は予約ができます。



カウンターでの貸出・返却手続き



中央図書館1階にある時間外返却ポスト

貸 出 ・ 返 却

1



1) 貸出ボタンを押します。
 2) 所定の場所に学生証(図書館利用者証)を置きます。

2



3) 利用者が画面に表示されたら学生証を引き抜きます。
 4) 「本を一冊ずつ置いてください」と画面に表示されます。

3



5) 借りたい図書を1冊ずつ、バーコードが貼ってある方を上にして、機械に表示してある場所に置きます。
 6) 「コツン」という音がするまで待つと、画面に書名が1冊ずつ表示されます。

4



7) 借りたい図書のバーコードをすべて装置に読み込ませたら
 8) 「終わり」のボタンを押します。

5



9) 返却日と図書名が書かれたレシートを受取ります。
 (返却期日を確認するためレシートはなくさないように)

これで、無事に図書を借りることができました。

うまくいかないときにはカウンターの職員にお気軽にお尋ねください。

《図書館にある資料》

中央図書館では、以下のような各種の資料を備えて、みなさんの利用を待っています。
図書館の資料は大きく図書と雑誌に分けられて、所定の場所に以下の順序で並んでいます。

図 書

☆資料を置いている場所と資料の種類

置いている場所	置いている資料
中央図書館 2階	貸出できない事典・辞典などの参考図書類 (禁帯出シールを貼ってあります)
中央図書館 3階	貸出できる開架図書
中央図書館図書書庫 1～5層	貸出できる書庫図書 (カウンターで入庫手続きをしてください)

図書書庫への入庫手続きは、参考調査カウンターで行ないます。

図書書庫の入口は2階参考図書閲覧室を進んで奥にあります。(5ページを参照してください)

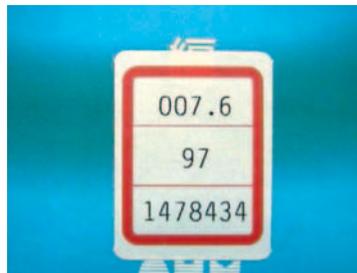
☆並んでいる順序

図書は図書資料の背の下に貼ってある請求記号1段目の分類番号順に並んでいます。

- ・ 書架の資料は、棚ごとに左から右、上から下の順に、分類番号が大きくなるように並んでいます。
- ・ 次の利用者のために取りだした図書は必ず所定の位置に戻してください。



書架に並んでいる資料
(参考図書)



図書の請求記号ラベル
1段目の数字(分類番号)
の順に並んでいます。
この図の例では「007.6」の
場所においてあります。



禁帯出シール
このシールが張ってある
資料は貸出できません。

雑 誌

☆資料を置いている場所

雑誌の種類	発行時期	置いている場所
雑誌 (大学紀要以外)	新着 (一番最近に到着したもの)	雑誌閲覧室の雑誌架の外側
	それ以前の一定期間分 (半年・一年)	雑誌架の扉の中
	さらにそれ以前の分	和雑誌は雑誌書庫 1・2層 洋雑誌は雑誌書庫 3・4層
大学紀要	新着	雑誌閲覧室の大学紀要雑誌架
	それ以前の分	雑誌書庫 5層

雑誌書庫への入庫手続きも、参考調査カウンターで行ないます。

雑誌書庫の入口は参考調査カウンター後方にあります。(5ページを参照してください)

☆並んでいる順序

和雑誌は、雑誌名の五十音順に（大学紀要含む）
洋雑誌は、雑誌名のABC順に並んでいます。

学年が進むと、**大学紀要**を含む**雑誌**の利用が不可欠となってきます



雑誌閲覧室の雑誌架



雑誌閲覧室の大学紀要書架

新 聞

長崎, 西日本, 朝日, 毎日, 読売,
日本経済新聞, 日刊工業新聞
The Japan Times, The Daily Yomiuri
The New York Times, Herald Tribune
を購入しています。

3階新聞閲覧コーナーには、1週間分の新聞を置いています。それ以前の新聞を閲覧したいときには、資料サービスカウンターまでお申し出ください。

(長崎新聞は15年保存・それ以外は3年保存)

そのほかに朝日新聞・毎日新聞の復刻版や縮刷版も参考図書閲覧室（2階）にありますので利用下さい。



新聞閲覧コーナー（3階）

視聴覚資料

ビデオ・DVDなど視聴覚資料の利用手続きは**資料サービスカウンター**で行います。利用は館内に限りますので、2階の視聴覚閲覧ブースで利用してください。



雑誌閲覧室のビデオケース



視聴覚閲覧ブース

《 参 考 調 査 》



係員に相談する利用者

参考調査カウンターでは、

1. 文献検索・情報提供の指導・援助
2. 情報提供（事項調査・文献調査）
3. 利用指導（図書・目録・資料等の使い方）
4. 図書館ガイダンス

をおこなっています。

(1・2のことをレファレンス・サービスといいます)

- ・参考調査カウンターのまわりには、多数の蔵書検索端末をそろえ、いつでも利用が可能です。
- ・検索結果に対する疑問には、その場で職員が対応します。

研究室にある資料を利用したい………研究室との連絡をしますので、遠慮なくお申し出ください。
 書庫にある資料を利用したい………このカウンターで入庫手続きをしてから書庫に入ってください。

情報検索性CD-ROM、雑誌に付属しているCD-ROMの利用申込みこのカウンターです。

図書館や資料の利用、蔵書・情報検索方法などについてわからない点がありましたらお気軽にお尋ね下さい。



カウンター付近の蔵書検索端末



今も利用されている図書目録カード

《 図 書 館 利 用 ガ イ ダ ンス 》

図書館利用ガイダンスでは、館内ツアーや端末を実際に操作しながらの情報検索、電子ジャーナルの検索、図書資料および雑誌資料の検索など、実践的なメニューを中心として、各種のコースを準備しています。

お一人でも、ゼミの仲間とでも、お気軽にお申し出ください。
(休講の際のガイダンスのお申し込みも歓迎いたします。)

実施時間も、授業時間1時限分（1時間30分）を標準にしていますが、30分以内でご希望のテーマだけを紹介するコースもあります。



館内パソコンコーナー



パソコンコーナーを利用した
図書館利用ガイダンス

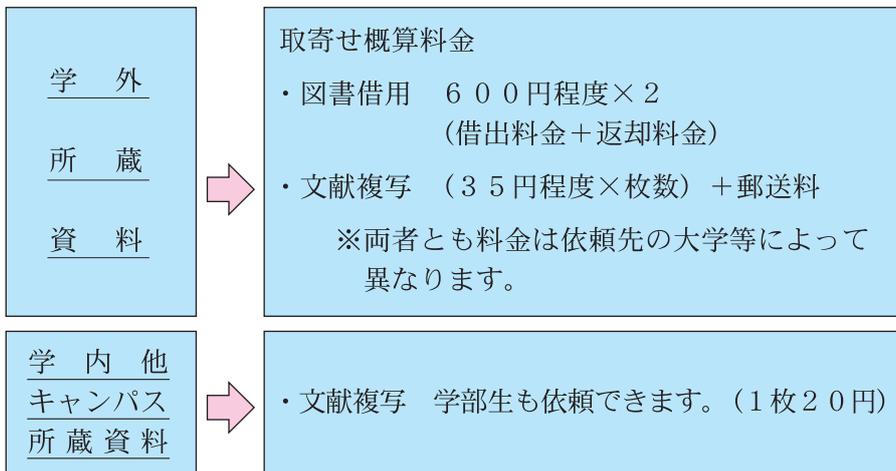
《 相互利用 》

相互利用カウンターでは、当館で所蔵していない図書や文献を、
 学内他館や他大学等から借り受けたり、取り寄せしたりいたします。

一度登録すると、**図書館Webページからメールでの依頼**も可能になります。



他大学等へ文献を依頼する利用者



その他の中央図書館2階の施設

参考図書閲覧室および書架

みなさんが何か調べるための事典・辞書などがあります。
 閲覧席でご利用ください。(借りることはできません)



参考図書閲覧者

書庫

図書書庫と雑誌書庫があり、どちらも2階に入口があります。
 蔵書検索で「書庫」と表示されたら、**参考調査カウンターで
 入庫手続き**をしてから入ってください。



図書書庫入口



みなさんの利用を待っている書庫内の多数の図書

複写機

相互利用カウンター横にあります。利用するときには、備付け
 の文献複写申込書(館内用)に記入し、**著作権法**の規定遵守して
 ご利用ください。

- | | |
|---------|---------------|
| 私費(白黒) | コイン式2台(1枚10円) |
| 校費(白黒) | カード式1台 |
| 校費(カラー) | カード式1台 |



複写機

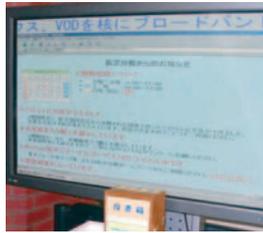
医学分館紹介

医学分館は、医学・歯学およびその関連分野の学習、教育、そして研究のための図書館です。

入館しましょう



医学分館のロビー



お知らせと投書箱

入館するには、学生証（利用者証）が必要です。ロビーの正面には総合情報処理センターの端末、右手に新聞ブラウジングコーナー、左手にカウンターがあります。

インフォメーション・ディスプレイ：入館ゲート横にあります。医学分館をはじめ、図書館からのお知らせが表示されます。

総合情報処理センター端末：アカウント（IDとパスワード）が必要です。スキャナとプリンタもご利用いただけます。プリント用紙はご持参ください。

新聞：朝日新聞・長崎新聞・西日本新聞・Japan Times を、日曜日から1週間分、ブラウジングコーナーでご覧いただけます。それ以前は1年分、書庫の2層に保存していますのでご自由にご利用ください。

コピー機：カウンターの左にコイン式コピー機があります。著作権法の規定を遵守しましょう。

図書を探しましょう

2階閲覧室には、医学関係の専門書を中心に図書が置いてあります。



OPAC（蔵書検索）用端末

書架から探す

主題別に分類されて書架に並んでいます。

OPACから探す

図書館 Web ページから蔵書検索ができます。カウンターの右に OPAC（蔵書検索）用端末があります。所在が「医学分館」になっているものが書架にあります。

禁帯出のシールがついている図書は館内でご利用ください。

予約：貸出中の図書は予約できます。戻ってきたら連絡いたしますので、カウンターでお申しください。



2階閲覧室と書架



学生でいっぱいの閲覧室

図書を借りましょう

貸出冊数：3冊まで

貸出期間：1週間

借りる図書と、学生証（利用者証）を持って、カウンターにお越しください。

中央図書館・経済学部分館とは別に3冊まで借りることが出来ます。貸出期間は1週間です。他館と異なりますのでご注意ください。



カウンターで本を借りる

グビロが丘文庫について

医学専門書以外の、人間性をはぐくむ教養書を卒業生から寄贈していただき、グビロが丘文庫ができました。貸出もできます。

※ OPAC では検索できません



図書を返しましょう

借りている図書だけを持ってカウンターにお越しください。学生証（利用者証）は必要ありません。開館時間内に返せない場合は、玄関の左にある返却ポストにお返しください。

延滞：返却が遅れると、その日数分貸出停止となります。

延長：同じ図書を継続して借りたい場合、1回だけ更新できます。期限までに学生証（利用者証）とその図書を持ってカウンターにお越しください。



返却ポスト（玄関左）

雑誌を探しましょう

雑誌は下の図の場所に、和洋雑誌ともに誌名のアルファベット順に並んでいます。

書庫	EV	閲覧室
書庫3層 古い図書・1959年 以前の洋雑誌	2	閲覧室2階 図書・参考図書・ グビロが丘文庫
書庫2層 和雑誌 バックナンバー	M2	
書庫1層 洋雑誌 バックナンバー	1	閲覧室1階 新着雑誌(1年分)・ 雑誌バックナンバー (主に熱帯医学関係)

書架から探す

雑誌の発行年が、最近1年以内の場合は1階閲覧室の新着雑誌架に、それ以前は書庫等に置いてあります。

OPACから探す

必ず所在と所蔵巻号を確認しましょう。医学分館以外にも、共同図書室（病院10階）や各教室にも資料があります。

坂本キャンパス内の資料は、直接行ってご利用願います。雑誌は貸出しておりません。館内で利用しましょう。

雑誌に掲載されている論文を検索するデータベースには、和雑誌なら『[医学中央雑誌](#)』、洋雑誌なら [PubMed](#) 等があります。

お探しの図書・雑誌が長崎大学にない場合は、他の大学から取り寄せることもできます。



書庫入口(カウンターの右)



新書雑誌架

電子ジャーナルもご確認ください。図書館 Web ページの電子ジャーナルリンク集から利用できます。

その他にも・・・



情報コンセントと視聴覚コーナー

ビデオ：目で見える身体のしくみ・NHK スペシャル人体など約 170 点

CD-ROM：医学大辞典・今日の診療など約 120 点

カウンターにビデオ・CD-ROM のリストがあります。

館内の端末・視聴覚コーナーでご利用いただけます。

情報コンセントコーナー：ご持参の PC をネットワークに接続できます。

留学生用 PC コーナー：ID・パスワードは必要ありません。端末がいているときは、留学生以外の方もご利用いただけます。



留学生用パソコンコーナー

わからないことがあれば
お気軽にお尋ね下さい。
お待ちしております。



経済学部分館紹介

入 館

右側のゲートが入口です。
入館には、**図書館利用者証＝学生証**が必要です。



貸出と返却

◎貸出冊数と期間

冊数：1人3冊以内、期間：2週間以内
※中央図書館で5冊、医学分館で3冊まで別途借りることができます。

◎図書を借りるとき

図書を借りるには、**図書館利用者証＝学生証**が必要です。
貸出：図書館利用者証と貸出希望の図書をカウンターへ提出してください。
コンピューターで処理しますので、学生証がないと貸出できません。



図書自動貸出装置。
カウンターの横に
あります。こちらでも
貸出できます。



◎返すとき

図書館が閉まっている時には、ブックポスト（入口左）をご利用下さい。
期日までに未返却本（中央図書館、医学分館も含む）があると貸出できません。
また、返却後も遅れた日数分、貸出できません。

参考調査サービス

レポート作成等でわからないことがありましたら、カウンターに気軽に声をかけて下さい。
お手伝いします。

経済関係検索ツール

★CD-ROM 等情報検索

- ①「法律判例文献情報 CD-ROM」…1982～2003/2 までの書誌情報および判例情報を検索
 - ②「日本経済新聞 CD-ROM 版」…1990年～2003年までの日本経済新聞を検索
 - ③「判例体系 CD-ROM」…戦後の日本の判例検索（最新版）
 - ④「世界大百科事典」…平凡社刊 全31巻の検索
 - ⑤ジュリスト DVD…法律雑誌「ジュリスト」の創刊号～1200号を検索
- ※このほか各種の CD-ROM を備えていますので、検索を希望されるときはカウンターにお申し出ください。

★経済関係リンク集および電子ジャーナル

図書館 Web ページの「経済学部分館リンク集」には、経済、経営・統計関連および法律関連のサイトなどがリンクしています。また、図書館 Web ページの「長崎大学附属図書館電子ジャーナル集」には、本学から数千タイトルの利用可能な電子ジャーナルがリンクされていますので、最新の論文を入手することができます。

施設と設備

◎開架閲覧室



図書は1Fに配架しています。
経済関係の図書の分類は、主に300番台に置いてあります。
古い図書や雑誌類は書庫にあります。

◎雑誌コーナー



学生が主に利用する雑誌は、1F開架図書閲覧室にあります。別途、1F左奥に、研究用雑誌は、1F奥に置いてあります。
研究用雑誌をご利用になる時には、[カウンターで申込み](#)をして下さい
経済分館には、2,459タイトルの和雑誌と894タイトルの洋雑誌（平成15年度現在）があります。
雑誌の貸出はできませんので、閲覧か複写をお願いします。

◎パソコンコーナー

10台のパソコンがあり、そのうち4台は、情報検索専用となっています。
図書や雑誌の所蔵検索等にご利用下さい。



◎書庫

	書庫	2書庫
3層	洋図書 和図書（文学）	白書・年鑑類（過去分）の一部 和・洋雑誌の一部 全集物の一部 官報号外 OECDバックナンバー
2層	和図書（旧高商時代） 洋雑誌／新聞のBN.	
1層	和図書（除文学） 和雑誌	

書庫入口は、カウンターの左です。2書庫は、2Fにあります。ご利用の際には、[カウンターで申込み](#)をして下さい。

『学生との懇談会』開催

昨年11月26日（水）附属図書館経済学部分館において、「学生との懇談会」を開催しました。

この懇談会は、日頃図書館を利用している学生の皆さんから生の意見をお聞きして、今後の図書館運営の参考にさせていただこうという趣旨で開いたものです。

当日は、学生側から2～4年生各1名、院生2名（内1名は夜間主出身）の計5名、図書館側から柴多分館長をはじめ、情報サービス課長、経済情報係長の計3名が参加しました。

自己紹介の後、1時間にわたって自由に意見を述べてもらいました。その結果、「経済の図書館には古い本が多い」、「必要とする本が置いていない」、などという理由で「経済分野に限らずあらゆるものが揃っていて使いやすい」近隣の長崎県立図書館を利用している学生がいるということや、本年度実施した「夜間の時間延長」、「日曜開館の実施」、「武藤文庫の一般公開」については概ね学生から評価されている、ということなどが分かりました。

また、「古くなっていない本は古本市を開いて処分したら」、「経済学部の新館に自習室ができたから図書館の閲覧室を削って書架を置いたら」などといった、予算・規則・組織の枠にとらわれないさまざまな意見も多くいただきました。

寄せられた要望のうち、すぐに対応が可能なものについてはすでに実行済みですが、予算やスペースの問題があって直ちには行かないものも多くあります。それらのものについても、できるだけすみやかに実現できるよう図書館職員一同努力いたします。

懇談会によって、利用者の側からみた経済学部分館像というものをつかむことができ、今後改善を行っていくための参考となり、大変有意義であったといえます。

最後になりましたが、ご協力頂いた学生の皆さんへ深く感謝申し上げます。

3. 情報収集（初級編）

《全体のながれ》: 教養セミナーや授業における図書館を使った「資料・情報の収集」のながれ

①レポートやプレゼンテーションのテーマが決まったら、図書館へ行こう！

* 情報・資料の種類には図書・雑誌・新聞など（紙媒体）、マイクロフィルム・ビデオテープなど（視聴覚資料）、CD-ROM・各種データベース・電子ジャーナル・インターネット情報など（電子媒体）があり、多岐にわたっています。

②まずは、テーマに関する「情報の収集」だ。次のツールにあたってみよう！

* テーマに関して、どのような資料が、どこにあるかを調べます。

（紙媒体）

- ・参考図書（事典、百科事典、辞書、年鑑、白書など）
- ・二次資料（図書、雑誌、新聞記事などを探するための資料）
- ・カード書名目録（1988年以前受入分）

（視聴覚資料）

- ・マイクロフィルム（新聞記事）
- ・CD-ROM（事典・辞書・新聞記事）
- ・ビデオ（各種学術ビデオ）

（電子媒体）

- ・コンピュータ目録（OPAC：Online Public Access Catalog）
- ・本学OPAC（1989年以降受入分）
- ・Webcat（全国の国・公・私立大学図書館等所蔵目録）
- ・NDL-OPAC（国立国会図書館のOPAC）
- ・公共図書館などのOPAC

③これでテーマに関する必要情報のリストができあがった！

* リストには「著者名、書名、発行年、誌名、巻号数、出版社、所在」などがが必要です。

④次はリストに基づき、「資料の入手」だ！

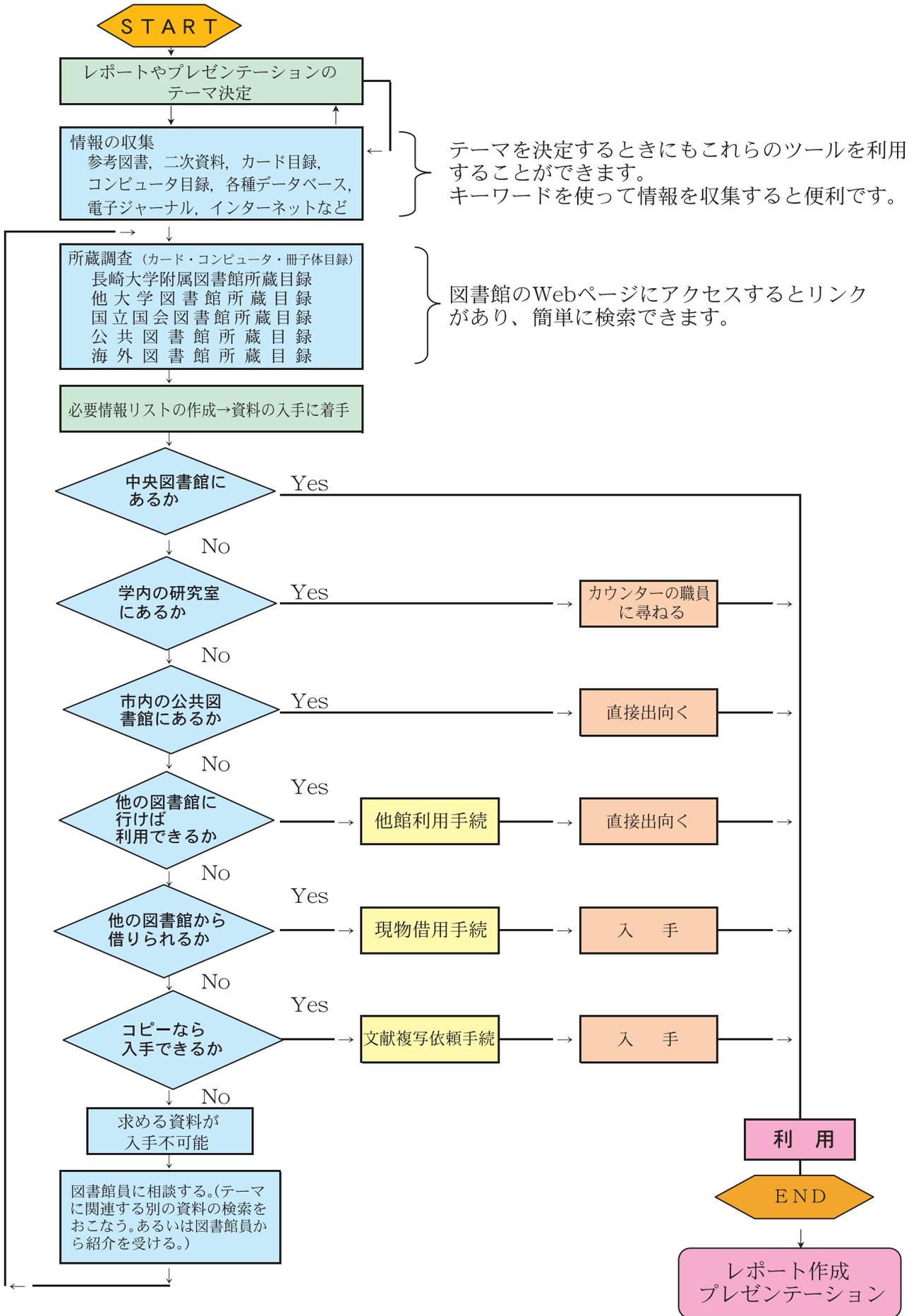
- ・本学所蔵資料→直接所在場所に行きます。（研究室所蔵分はカウンターへおたずねください。）
 - ・市内公共図書館→直接所在場所に行きます。
 - ・他大学図書館、国立国会図書館、市外の公共図書館、海外の図書館など→相互利用係に相談
- * 「他館利用」、「現物借用」、「複写申込」などの手続が必要な場合があります。

⑤これで資料の収集は終了。さあ、レポート・プレゼンテーションの準備だ！

（その他の情報）

- ・図書館には、レポート論文の書き方、プレゼンテーションに関する図書もあります。
- ・「資料の収集」に関するガイダンスは、教養セミナーの一コマとして実施されます。
- ・図書館では、ほかに図書館利用・資料収集ガイダンスとして、段階的な各種コースを準備しております。
- ・一人でもゼミ単位でも受けることができます。（10ページを参照してください）

図書館で、「資料・情報を収集」する（流れ図）



《図書館ホームページ》 図書館ホームページへアクセスしてみよう

はじめに

- ①インターネット上ではさまざまな情報が発信されていますが、附属図書館では、利用者のみなさまにとって有益な図書館情報や資料やお知らせ等にスムーズにアクセスできるよう、Webサイトから情報を発信しています。ここへアクセスすると、各種の情報が正確に速く入手できます。
- ②学内のパソコンからは、ID・パスワードの入力後、**Webブラウザ**というWebページを閲覧するためのソフトを立ち上げます。
- ③図書館からの情報にアクセスするために、まず、**図書館のホームページにアクセス**します。

図書館ホームページへのアクセス方法

- ① 学内のパソコンからは、ID・パスワードを入力後、Netscape Navigator やMicrosoft Internet Explorerなどの**ブラウザ**を**ダブルクリック**して起動させます。
- ② Netscape Navigator 日本語版を例にとると、ホームページの所在を示すURLを「場所」というフィールドに正確に入力します。
また、ファイルページを開くと選択しても、URLを入力できるテキストボックスが表示されます。(Microsoft Internet Explorer でも、ほぼ同様に操作できます)
- ③ 図書館のURLは <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/> です。
 - ・アルファベットは、全部、半角小文字で入力します。大文字小文字の別、途中の：(半角文字コロン) // (半角文字スラッシュ)、(半角文字ドット) も上記のとおり正確に入力します。
 - ・lbはローマ字小文字の「エル」と「ビー」と打ちます。
 - ・「長崎大学附属図書館ホームページ」画面(下図)が表示されます。
- ④ 画面左上に「サービス案内ボタン」がありますので、そこをクリックします。
- ⑤ 「長崎大学附属図書館サービス案内」画面(次のページ)へ移行します。



URLを入力するフィールド

ここをクリックすると「長崎大学附属図書館サービス案内」画面へ移行します。

長崎大学附属図書館のホームページ画面



長崎大学附属図書館
サービス案内画面

「長崎大学附属図書館サービス案内」画面(上図)は、長崎大学から検索できるツールを集めています。学術情報を検索するときには、かならずここへアクセスしてください。

ホームページの内容

「長崎大学附属図書館サービス案内」画面から、以下のような学術情報が検索・閲覧できます。図書館のホームページの内容・画面構成、図書館のホームページから利用できるサービスは、変更されることがあります。

利用案内	中央図書館, 医学分館, 経済学部分館の利用・開館時間, 館内資料配置, 貸出返却のお知らせ 医学分館・経済学部分館Webページ
サービス案内	サービス窓口連絡先, メールアドレス レファレンス(文献や事項の調査依頼)および図書館利用ガイダンス申込 図書借用, 文献複写依頼申込および他大学図書館の利用案内 情報コンセンソールーム使用法, 学外の図書館の利用, 学生用図書選書要領(文教地区)など
ガイダンス	図書館ガイダンス案内 ガイダンス資料(基本編, データベース編, 電子ジャーナル編) 教養セミナー関連(情報収集資料など)
蔵書検索	図書・雑誌の所蔵検索(OPAC) 長崎大学図書館, 全国大学図書館等(Webcat), 図書連想検索(Webcat plus), 国立国会図書館, 県立長崎図書館
電子情報	データベース 学内から利用できる「長崎大学附属図書館データベースリンク集」 電子ジャーナル 学内から利用できる「長崎大学附属図書館電子ジャーナルリンク集」 学内紀要・図書館報 貴重資料電子化コレクション
リンク集	学術情報リンク 図書館へのリンク, 教育研究機関・学会, インターネット学術情報源, 電子図書館(国内) 一般情報リンク サーチエンジン, マスコミ, 出版・書店・流通, 公的機関, コンピューター関連, 図書館員向けのリンク 医学分館リンク 集経済学部リンク集

《OPACでの検索》

図書・雑誌蔵書検索の方法（オンライン蔵書検索から文献の入手まで）

I. オンライン蔵書検索（OPAC）で検索をする。

OPAC（Online Public Access Catalog）で資料を検索するには、

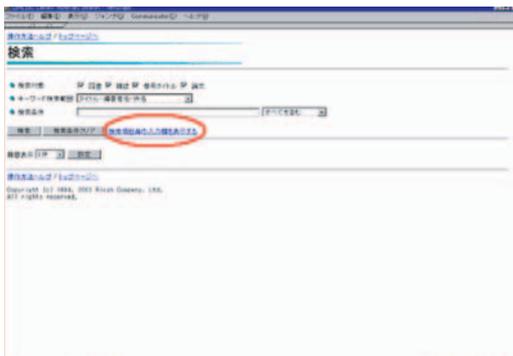
- ① 図書館ホームページ <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/> へアクセスします。
- ② 「サービス案内ボタン」を押して、「長崎大学附属図書館サービス案内」画面を表示させます。
- ③ その中の、「蔵書検索項目」の「長崎大学OPAC」をクリックすると簡易条件検索画面が表示されます。
※図書館のホームページで「蔵書検索」ボタンを押しても簡易条件検索画面が表示されます。
- ④ さらに「検索項目毎の入力欄を表示する」をクリックすると、さまざまな条件から検索できる詳細条件検索画面が現れます。
- ⑤ キーワードフィールドやタイトルフィールドなどに、キーワードや書名・誌名など検索したい検索語を入力します。



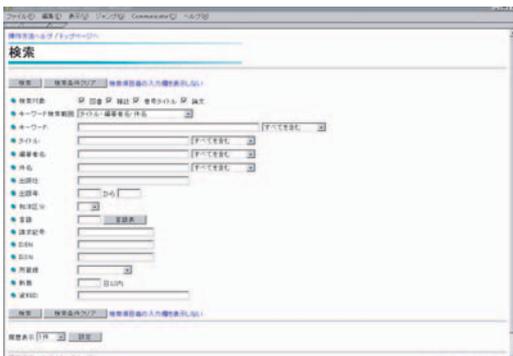
(1)長崎大学附属図書館ホームページです。左上から2番目の「サービス案内のボタン」をクリックします。



(2)長崎大学附属図書館サービス案内画面です。蔵書検索（OPAC）項目の「長崎大学図書館」をクリックします。



(3)簡易条件検索画面です。ここからでも検索できますが、「検索項目ごとの入力欄を表示する」をクリックすると、

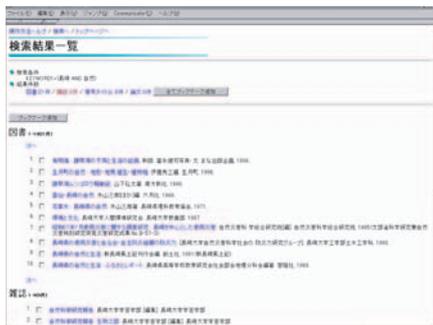


(4)いろいろな検索値から検索が可能な詳細条件検索画面が表示されます。（図書だけを検索するときには検索対象をあらかじめ図書に指定しておきます）

(注意) コンピュータへの図書・雑誌データの入力状況

	受入年による区分	検索できる内容
図書	1989年(平成元年)3月以前に受入れた図書	部分的にデータが入力されていないので、コンピュータ端末で検索するとともに、必ずカード図書目録でも検索します。
	1989年(平成元年)4月以降に受入れた図書	全件のデータが入力されていますので、コンピュータ端末を利用した検索が可能です。
雑誌	書誌・所蔵情報はすべて検索できます	長崎大学の全所蔵データが入力されています。電子ジャーナルへのリンクが張られているものは、論文そのものやその雑誌に掲載されている論文に関する情報などの閲覧ができます。

- ⑥ ひとつのフィールドで複数の検索語やキーワードを手がかりとして検索するときは、スペースを挟みながら2つ以上の検索語を入力します。詳細条件検索画面では請求記号（分類番号）や登録番号（図書に与えられた重複のない番号。数字だけを入力すれば検索できます）からの検索も可能です。
ただし、フィールドには、ひとつのキーワード・検索値しか入力できないものもあります。
また、複数のフィールドに入力すると結果を掛け合わせた絞り込み検索できます。
- ⑦ 検索語を入力したら「検索ボタン」をクリックします。
- ⑧ 複雑な条件で検索するときは、ヘルプ（利用の手引き）を参照してください。
- ⑨ 検索の結果、資料名が画面に表示されたら、その資料名をクリックします。
順番の横の口をクリックするのではありません。



所蔵検索結果一覧画面



所蔵検索結果詳細(図書情報目録)画面

II. 図書の検索結果画面の説明

- ① 図書の検索結果画面は、書誌情報と所蔵情報との2つの情報から成り立っています。
- ② 書誌情報とは、図書資料そのものを識別するための情報で、書名・著者名・出版年・出版社名などの情報が書いてあります。
- ③ 所蔵情報とは、その図書資料がどこに置いてあるか、どのような請求記号を持つかや図書の状態（貸出情報）など所蔵に関する情報が書いてあります。
- ④ 図書の検索結果画面から件名をクリックすると、長崎大学に所蔵している同じ主題を持つ図書の情報にリンクしています。(件名とは、主題を一定のコトバで表現したものです)
- ⑤ 同様に、検索結果画面から著者名をクリックすると、同じ著者名の図書資料を長崎大学で所蔵している場合、その図書の情報が検索できます。

III. 図書の所蔵データから資料の入手へ

所蔵

巻号	刷年	所在	請求記号	資料ID	状況(返却予定日)	備考
1		中央館(開架)	219 96	1457295	貸出中 2003/06/12	
		中央館(開架)	219 96	1500644		
		中央館(書庫)	219 96	1469846		
		中央館(参考)	219 96	1457568		
		中央館(参考:全学郷土)	219 96	1457294		
		教育(歴史学)	219 96	1456206		
		教育(教育)	219 96	1457747		
		教育(社会科教育学)	219 96	1486364	研究室	

図書所蔵データ例

注) 貸出中の図書資料には予約をかけることができます。

①長崎大学で所蔵する図書の検索結果（所蔵データ）から以下の3つの情報をメモして資料を探します。

所在（図書館内や学内のどこの場所に置いてあるかの情報）

請求記号（図書の請求記号ラベルの1段目の情報（分類番号）で、図書館ではこの順番に並んでいます。）

資料ID（資料一点ごとに与えられている、重複のない整理番号）

②所在情報には下記のようなものが表示されます。

所在	意味	貸出
中央館（参考）	中央図書館2階に配架してある事典・辞書などの参考図書類です。	不可
中央館（参考：本学出版物）	中央図書館2階の本学出版物コーナーにあります。	可能（一部）
中央館（参考：全学郷土）	中央図書館2階の全学教育支援コーナーにある長崎市・県関係資料です。	不可
中央館（参考：全学平和）	中央図書館2階の全学教育支援コーナーにある原爆平和館関係資料です。	可能
中央館（参考：全学福祉ボランティア）	中央図書館2階の全学教育支援コーナーにある福祉・ボランティア関係資料です。	可能
中央館（参考：全学企業支援）	中央図書館2階の企業支援コーナーにある企業からの寄贈資料です。	可能
中央館（書庫）	中央図書館の南側書庫（新書庫）にあります。参考調査カウンターで入庫・貸出手続をしてください。	可能
学部（学科）	研究室へ貸出中の図書です。利用したい場合には参考調査カウンターから研究室まで利用申込の連絡をします。	可能

所在	意味	貸出
中央館（開架）	中央図書館3階に配架してある図書です。	可能
中央館（開架：ベストセラー）	中央図書館3階に配架してある図書です。	可能
中央館（開架：岩波文庫）	同上	可能
中央館（開架：岩波新書）	同上	可能
中央館（開架：NHKブックス）	同上	可能
中央館（開架：現代教養文庫）	同上	可能
中央館（開架：大型資料）	中央図書館3階に配架してあるサイズが大きい図書です。	可能
中央館（開架：留学生コーナー）	中央図書館3階に配架してある留学生用図書です。	可能

※所蔵データの状況が貸出中の表示の場合は予約をかけることができます。貸出中の図書については、返却予定日が表示されます。

IV. 学内に所蔵がない資料

学内に所蔵がない資料はWebcat や県立図書館などOPACで蔵書検索をしてから、資料の取り寄せやコピーを依頼します。



Webcat (<http://webcat.nii.ac.jp/webcat.html>)

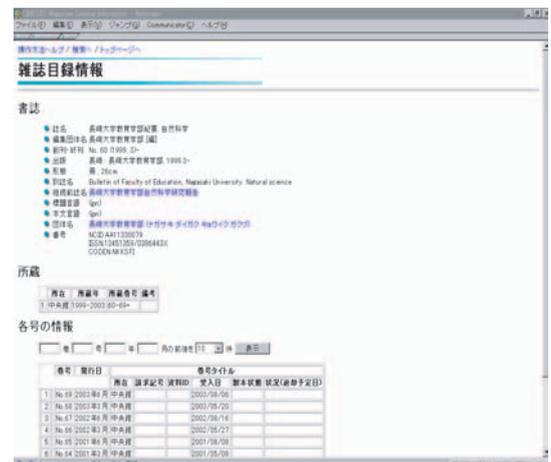


長崎県立長崎図書館 (<http://www.lib.pref.nagasaki.jp/search.html>)

V. 雑誌検索結果画面の説明

- ① 雑誌の検索結果詳細画面も、図書の情報と同様に、書誌情報と所蔵情報の2つの情報から成り立っています。
- ② 書誌情報は、個々の雑誌を識別する情報で、誌名、創刊・終刊の巻号年、継続誌名・派生誌名・吸収誌名には、特に注意する必要があります。
- ③ 雑誌については、雑誌名などからの検索はできますが、雑誌に掲載されている個々の論文についての検索や閲覧は、OPACではできません。

雑誌の検索結果例(1)



操作方法ヘルプ / 検索へ / トップページへ

雑誌目録情報

書誌

- 誌名 長崎大学教育学部自然科学研究報告
- 編集団体名 長崎大学教育学部
- 創刊・終刊 18号 (昭42.3)-59号 (平10.6)
- 出版 長崎・長崎大学教育学部, 1967-1998.6
- 形態 41冊 ; 26cm
- 別誌名 Science bulletin of the Faculty of Education, Nagasaki University
- 連続前誌名 長崎大学教育学部自然科学研究報告
- 連続後誌名 長崎大学教育学部紀要 自然科学
- 標題言語 (pn)
- 本文言語 (pn)
- 団体名 長崎大学教育学部 (サガサキ ダイガク キョウイク ガクブ)
- 番号 NCID AN00178280
ISSN 0386443X
NDLPN00017701
ULFNO136950002

所蔵

所在	所蔵年	所蔵巻号	備考
1 中央館	1967-1998	18-59	

雑誌の検索
結果例 (2)

VI. 雑誌の検索結果から資料の入手へ

- ① 雑誌は、所在と所蔵巻号から探します。(所在と所蔵年だけでは探せません。)
- ② 所在は図書の所在と同様に、資料が置いてある場所に関する情報です。
- ③ 雑誌の所蔵巻号は 巻数 (号数) と表現するのが原則です。
- ④ 電子ジャーナルを閲覧できる資料には、雑誌検索結果にリンクボタンがついています。
- ⑤ 雑誌の所蔵巻号の最後に「+」がついていると、現在も継続して受入中であることを意味します。
- ⑥ 最近の受入分は各号の受入情報も見ることができます。

所蔵巻号の表示	所蔵巻号の意味
2 (3)	2巻3号のみを所蔵の意味です。
3 (5-7, 11)	3巻5号から7号までと11号を所蔵の意味です。(カッコ)のなかは号数をあらわします。 連続する号を持っている場合は、- (ハイフン) で結び、途中欠号があるものは , (コンマ) で欠号を表示します。
4-6, 7, 9-10	4号から6号までは連続して所蔵、7号も所蔵、さらに9号から10号も連続して所蔵しているという意味です。
4 (2), 5-7, 9 (5-7, 11) +	4巻は2号のみを所蔵。5巻から7巻までは欠号なく連続して所蔵。8巻は全部が欠号。9巻は5号から7号までを連続して所蔵し、さらに9巻11号も所蔵しているという意味です。最後の「+」は、現在も継続して受入中であることを意味します。

● リンク [Online Journal](#)

所蔵

	所在	所蔵年	所蔵巻号	備考
1	医学分館	2000-2001	24-29	
2	医学(共同図書室)	1992-2000	1(4-5),2-5,6(1-2,4),7-8,21-23,24(2-4)	
3	医学(小児科)	2000-2004	24-35,36(1)+	
4	医学(泌尿器科)	2002-2002	30-32	
5	薬(図書室)	2001-2004	27-35,36(1)+	

各号の情報

巻 号 年 月の前後を 10 件 表示 [次へ](#)

巻号	発行日	巻号タイトル				
		所在	請求記号	資料ID	受入日	製本状態 状況(返却予定日)
1	Vo136 No.1 Jan. 2004	薬(図書室)			2004/01/16	
		医学(小児科)			2004/01/16	
2	Vo135 No.4 Dec. 2003	薬(図書室)			2003/12/15	
		医学(小児科)			2003/12/15	
3	Vo135 No.3 Nov. 2003	薬(図書室)			2003/11/17	
		医学(小児科)			2003/11/17	
4	Vo135 No.2 Oct. 2003	薬(図書室)			2003/10/22	
		医学(小児科)			2003/10/22	

雑誌の検索
結果例 (3)

4. 情報収集(中級編)

データベースでの検索

——データベースを利用してみよう!

1) データベースを使ってできること

- ・雑誌論文に関する書誌情報・百科事典・新聞・特定の専門事項に関する情報などを検索することができます。
- ・これから大学生として、高度な学問を吸収し、みずから課題を設定して解決するために、必要不可欠な道具です。



2) アクセス方法

- ① 長崎大学附属図書館ホームページ <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/> にアクセスします。
- ② 「サービス案内ボタン」をクリックします。
- ③ 「長崎大学附属図書館サービス案内」の画面が表示されます。
- ④ **電子情報項目の「データベース」**をクリックします。
- ⑤ 長崎大学キャンパス内から利用可能なデータベースの一覧である「Links to Online Databases データベースリンク集」のページが表示されます。(上図)
<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/nagasaki-u/index.html>
※図書館のホームページで「データベース」ボタンをクリックしても、このページが表示されます。
- ⑥ 調べたい対象が検索できそうなデータベースを選択し、検索します。
(データベースの選択に迷うときにはカウンターの職員に相談してください)

3) 利用上の注意

- ・長崎大学の学内からしか利用できません。
- ・利用できるデータベースのコンテンツは時々変更されることがあります。
- ・このページから検索できるデータベースには、利用上の注意やヘルプがついています。図書館 Web ページ上の解説とあわせて参照してください。
- ・最近のデータベースは、キーワードを入力するだけで簡単に情報の検索ができるものがほとんどです。

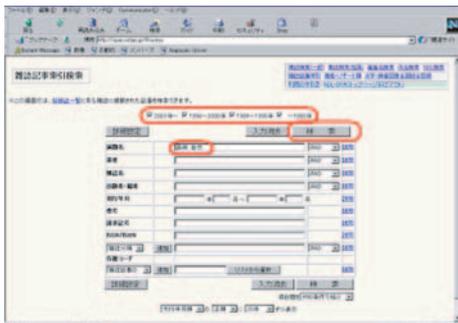
4) 国立国会図書館雑誌記事索引～これだけは～

- ・国立国会図書館が作成する「**雑誌記事索引**」は、**普段の授業や卒業論文作成あるいは実験や実習の準備の段階で、学術論文を収集する際にとっても役に立つデータベース**です。
- ・このデータベースなどを起点として、主題テーマに直接関連する情報(学術論文)を収集していきます。
- ・以下では、この雑誌記事索引の検索の過程をみていきます。

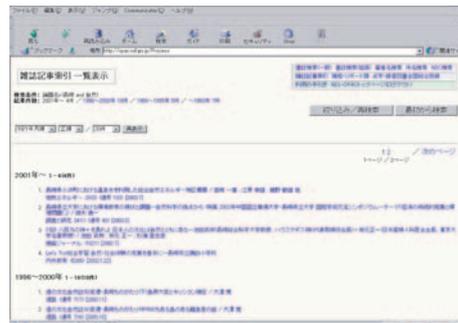


① NDL-OPAC (<http://opac.ndl.go.jp/>)へアクセスし、右側上から3番目の「雑誌記事索引の検索申込み」ボタンをクリックします。

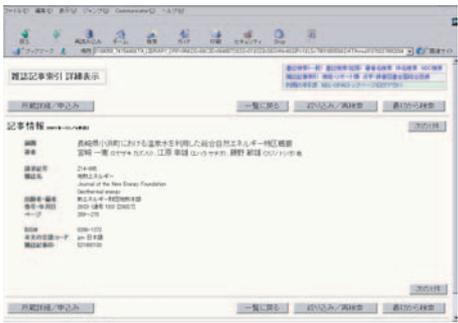
②画面からの指示にしたがうと、上のような検索画面が表示されます。



③検索したいキーワードを入力し、「検索ボタン」をクリックします。(検索したい年代をチェックすることもできます)



④結果があれば、簡易な検索結果一覧が表示されるので、見たい情報をクリックします。



⑤詳細な結果が表示されます。このデータベースで検索できるのはここまで、この論文自体は閲覧できません。雑誌名と巻号数、発行年等をメモし、まず長崎大学蔵書検索で所蔵を検索します。当館に所蔵がなければ、Webcat等で学外の所蔵館を探すことになります。

5) そのほかの役に立つデータベース

①百科事典検索

平凡社「世界大百科事典」のオンライン版である「ネットで百科 for Library」です。「長崎大学附属図書館データベースリンク集」から利用できます。

事典内の他項目へのリンクがされており、調べものや事項の確認に便利です。



②新聞記事検索

Digital News Archives for Library

朝日新聞(1984年以降)とAERA(1988年以降)の記事検索データベースです。

「長崎大学附属図書館データベースリンク集」から利用できます。

佐賀新聞記事データベース

1994年以降の佐賀新聞掲載記事のほとんどが無料で検索できるデータベースです。同社ホームページ(<http://www.saga-s.co.jp/>)の左下フレーム中の「記事データベース」をクリックします。

(学外からでもアクセスできます)

《電子ジャーナルでの検索》 電子ジャーナルも見てみよう！

1) 電子ジャーナルとは

「雑誌」というと、なにを思い浮かべますか？ きっと、普段目にしている冊子のもの、紙の雑誌を思い浮かべるでしょう。最近では、そういった従来のもの以外に、インターネット上に提供されている「電子ジャーナル」が増えてきています。

これは、インターネットに接続している端末から、雑誌論文の全文が閲覧・印刷できるものです。長崎大学では、現在7500誌以上の電子ジャーナルを利用することができます。

冊子体では長崎大学に所蔵していない雑誌でも、電子ジャーナルが閲覧できるものも、たくさんあります。洋雑誌が中心ですが、和雑誌の電子ジャーナルも少しずつ増えてきていますので、電子ジャーナルリンク集から探してみましょう。

2) 電子ジャーナルを閲覧するには

学内に設置されている端末からご利用ください。

電子ジャーナルには、学内の端末からであれば、自由に利用できるタイプと、ID/パスワードの入力が必要なタイプがあります。電子ジャーナルリンク集からアクセスすると、サブウィンドウにID/パスワードが表示されます。

印刷に便利なPDF形式で閲覧したい場合は、AcrobatReaderがインストールされた端末必要です。

3) 長崎大学附属図書館電子ジャーナルリンク集へのアクセス方法

- ① 長崎大学附属図書館ホームページ<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/> にアクセスします。
- ② サービス案内ボタンをクリックします。
- ③ 「長崎大学附属図書館サービス案内」の画面が表示されます。
- ④ 電子情報項目の「電子ジャーナル」をクリックします。
- ⑤ 「長崎大学附属図書館電子ジャーナルリンク集」のページが表示されます。

<http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/ej/index.html>

※図書館のホームページで「電子ジャーナル」ボタンをクリックしてもこのページが表示されます。

- ⑥ 利用したい電子ジャーナルを選択します。

4) 利用できる電子ジャーナルの検索

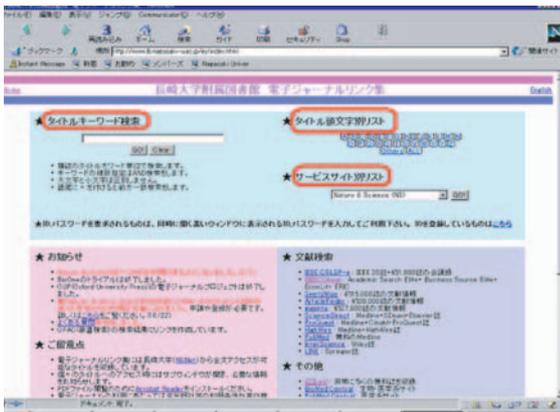
タイトルキーワード検索ができます。検索フィールドに単語を入力すると、タイトル（雑誌名）にその単語を含む電子ジャーナルを検索します。

単語に*（アスタリスク）をつけると前方一致検索もできます。

例) New England Journal of Medicine の場合、ne* eng* j* med* で検索可能

タイトル頭文字のアルファベット順や、出版社別に一覧表示もできます。

また長崎大学OPACでは、電子ジャーナルが閲覧可能な雑誌の検索結果画面に電子ジャーナルへのリンクボタンが表示されます。



- ・電子ジャーナルリンク集内の解説やその他図書館 Web ページ内の解説もご参照ください。
- ・図書館利用ガイダンスでも電子ジャーナルの閲覧方法を説明します。
- ・不明な点はカウンターへ直接お問い合わせください。メールでのお問い合わせでも結構です。
- ・利用できる電子ジャーナルのタイトルは、変更が生じることがあります。

(平成 15 年度末約 7, 5 00 誌閲覧可能)

- ・国内の学会誌や協会誌を探すときには、国立情報学研究所の NACSIS-ELS (国立情報学研究所電子図書館サービス) から検索してください。

NACSIS-ELS (https://els.nii.ac.jp/nacsis-els-j.php3?top)

5) 電子ジャーナルの画面実例

ある電子ジャーナルの画面を見てみましょう。



①電子ジャーナルリンク集から誌名検索をしたり、雑誌所蔵検索結果画面から電子ジャーナルそのもののページに飛び、読みたい巻号をクリックします。

②さらに、読みたい論文をさがして、全文を表示させます。



③これが論文本体の冒頭部分です。



④これが論文の末尾の参考文献 (参考文献) 部分です。参考文献をクリックするだけで論文全体を閲覧できるものもあります。

《著作権について》 これから皆さんにもコピーや引用の際にかかわる「著作権」について…

「著作物」とは「思想又は感情を創作的に表現したものであって、文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの」（著作権法（以下「法」と略）第2条1項1号）であり、「著作者」とは、「著作物を創作する者」（法第2条2項）とされています。

「著作権」とは著作者に与えられる、他人が正当な権限もなく無断で使用、利用、改変することを差止請求、あるいは報酬を請求できる権利のことで（著作物の著作権は、著作されたときにはじまり、著作者死亡の50年後まで保護されます）、**「著作権者」**とは、著作者あるいは著作者から著作権を受け取った者などをいいます。

「著作権」が及ぶ「著作物」には、上記のほかに講演・映画・コンピュータープログラム・データベース・動画コンテンツ・写真・建築物・放送・実演など広範囲にわたります。

著作権法では、**著作権者以外の方が著作物を利用できるケースを、例外的なケース**ととらえ、法第30条～47条の3に**限定列举**しています。以下ではこれらの規定のなかで、みなさんに関係深い規定を見てみましょう。

「私的使用のための複製」（法第30条）

「著作権の目的となっている著作物は、・・・個人的に又は家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とするときは・・・複製できる」とされています。

複製とは、有形的に再生することで、コピー機による複写がその典型的な例です。ただし、「私的使用のための複製」であっても無制限な複製を許容する趣旨ではありません。

「図書館等における複製」（法第31条）

図書館（「長崎大学附属図書館」も含まれています）においても、無制限な資料の複製（コピー）ができるのではなく、以下の条件を満たす必要があります。

- (1) 利用者の求めに応じて複製する場合には、利用者の調査研究のために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部）を一人につき一部提供するものであること。
 - ・目的が調査研究用であることが必要とされています。
 - ・「著作の一部」とは著作の半分までとされています。
 - ・雑誌などの定期刊行物に関しての「発行後相当期間」とは、通常次の号が発行されるまでの期間とされ、次の号が発行されるまでは図書館の「複製」は著作物の半分までとなっています。
- (2) 図書館資料の保存のために必要があること。
- (3) 絶版等により入手することが困難な図書館資料を他の図書館等から求められ、これを提供するために複製するものであること。

「引用」（法第32条）

「公表された著作物は、引用して利用することができる。この場合において、その引用は、公正な慣行に合致するものであり、かつ、報道、批評、研究その他の引用の目的上正当な範囲内で行わなければならない」とされています。

判例では「公正な慣行」には、以下の条件を満たすことが必要とされています。（最判昭和55年3月28日）

- ①他人の著作物を引用する必然性があること
- ②カギ括弧をつけるなど「自分の著作物」と「引用部分」を区別すること
- ③自分の著作物が主で、引用される著作物が従であること
- ④「著作物の出所」を明示すること（法第48条）

みなさんが、これから論文やレポートを提出したり公表したりする際には、上記の「公正な慣行」にしたがって引用することが必要です。また、この「引用」は、いわゆるインターネット等の電子的情報から取得したものに関しても適用され、引用にあたって相手方の承諾が必要な場合も生じます。

「学校その他の教育機関における複製等」(法第35条)

「学校その他の教育機関において・・・授業を受ける者は、その授業の過程における使用に供することを目的とする場合には、必要と認められる限度において、公表された著作物を複製することができる。」とされています。

みなさんも自分の授業中にプレゼンテーション用の材料として、必要な範囲を超えない限度で、他人の著作物を、「複製」のうえ授業参加者に提供(配布)することができます。

ただし、著作権の著作に該当しなかったり、権利の目的にならないものとして、

- 1 事実の伝達にすぎない雑報および時事の報道
- 2 憲法・その他法令、告示、訓令通達類、裁判所の判決、決定、審判、裁決等
ありますが、前者はただ単に事実を伝えるだけの記事とされており、その程度を越える記事の場合には、著作権が発生していると考えられ、公正な慣行に合致した「引用」などが必要です。

これからのデジタル時代に、みなさんいろいろな場面で「創作物」を作成・発表する機会は増えることと思われます。著作権に関する理解はますます必要となってきます。

参考文献等

図書館等職員著作権実務講習会「著作権テキスト」

社団法人著作権情報センター・Web ページ

「著作権Q&Aシリーズ」

<http://www.cric.or.jp/qa/cs03/cs03.html>

《図書館用語集》

利用者＝図書館を利用するみなさんのことです。

資料＝図書館に置いている図書・逐次刊行物・電子的資料などの一切。

図書＝一冊ごとに個別の標題をもって、単発的に刊行される資料のことです。

複本＝同じ図書を図書館で複数冊所蔵している場合をいいます。

雑誌＝終期を予定せずに同一のタイトルのもとに、巻号を重ねながら断続的に分冊の形式で発行される出版物で、新聞・紀要などとともに「定期刊行物」と呼ばれています。

製本雑誌＝同一の複数冊の雑誌などを、ばらばらにならないように1冊の本の形態に綴じたものをいいます。

一次資料＝利用者のみなさんが最終的に読みたいと思っている図書や雑誌の論文のことです。

二次資料＝一次資料を探すための資料のことです。具体的には、目録・索引および事典・辞書類をさします。

参考図書＝通読するためではなく、必要な部分を調べるための資料。当館では、禁帯出となっています。

禁帯出＝図書館の資料で貸出できない資料のことです。

タイトル＝図書では図書名、雑誌では雑誌名のことです。標題ともいいます。

キーワード＝資料・情報の内容・主題をコトバで端的に表現したものです。OPACやデータベースで検索するときに使います。

件名＝ある主題を、定められたコトバで表現したものです。

シソーラス＝あるコトバ(検索語)の類義語を集めたもの、あるいは検索語の体系を表現したものです。

開架＝利用者が自由に資料を手にできる書架、あるいは、そのようなシステムのことをいいます。(反対語は「閉架」)

書庫＝古くなった資料・利用頻度が少し下がった資料を置いておく場所のことです。

選書＝図書館にどのような図書を置か選ぶことです。

OPAC＝オンラインで蔵書検索が可能な端末(システム)のことです。オーパック、あるいは、オパックと発音します。(Online Public Access Catalogの略語です)

目録＝資料・情報にたどりつくため、関連情報を記録して、一定の順番に並べたもの。かつては、カード目録や冊子体目録が図書や雑誌・情報の主要な検索手段でした

配列(排列)＝図書やカード目録を一定の順番に並べることです。

書誌＝書名・著者名などの個々の文献・論文・資料を区別できる情報(を記録したリスト)。書誌的な情報とは、具体的には、図書では書名・編著者・出版者・出版年、雑誌では雑誌名・論文名・巻号数・ページ数・執筆者・発行年などです。

グレイ・リテラチャ(灰色文献)＝会議資料・規格書・仕様書・公文書技術資料など、図書館でも入手が困難な文献のこと。検索しても出てこなかったら、図書館カウンターに職員にお尋ねください。

レファレンス(参考調査)＝図書館でおこなわれる、文献や情報をスムーズに入手するため、特定事項に関する調査、文献所在調査、資料や図書に関する情報の提供等のサービスのことです。

利用教育＝図書館職員が利用者に対して文献や情報の検索法を紹介するサービスです。最近、大学図書館では特に重視されており、当館でも図書館の利用ガイダンスを実施しています。

ILL(相互利用)＝利用者の要望により、自館で所蔵がない資料などを他館から現物資料の借用・論文のコピーなどで入手することです。(Inter Library Loanの略語です)

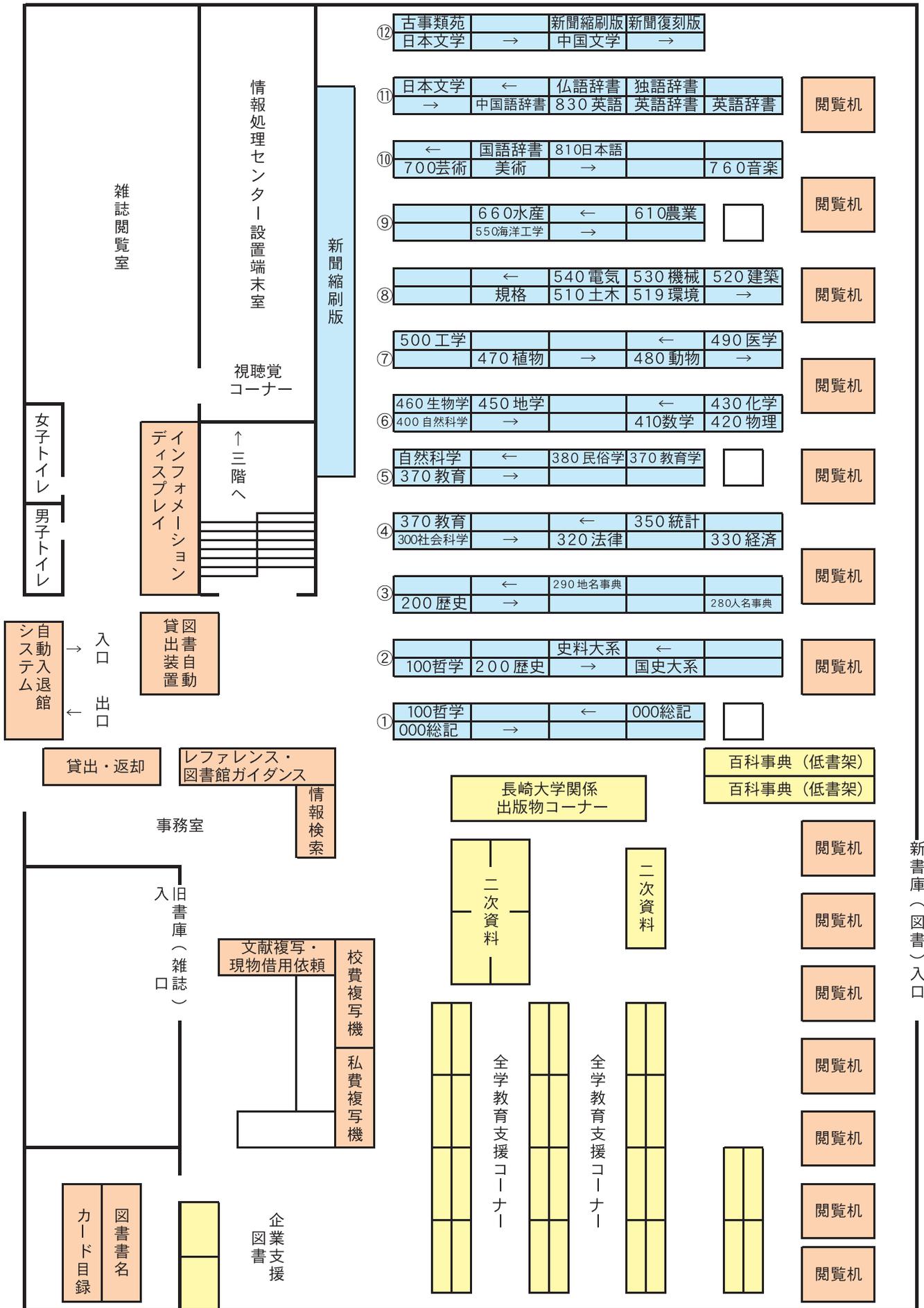
書架＝図書館に置いてある、本棚のことです。

配架＝資料を書架上に、所定の順番に従って並べることです。

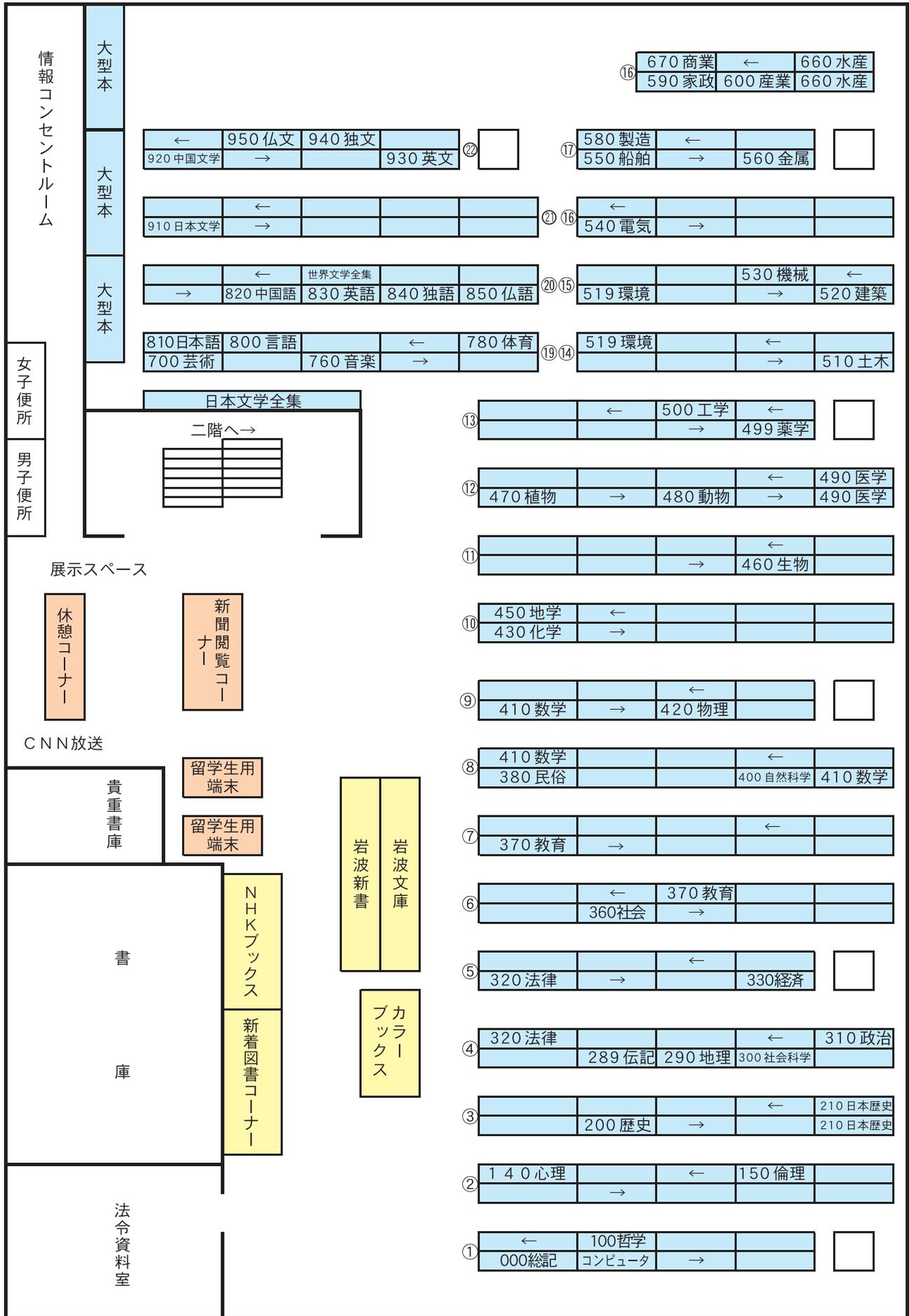
キャレル＝一人用の閲覧席。中央図書館では、開架と書庫のなかにあります。

サイン＝館内の表示。利用者のみなさんがスムーズに図書館を利用できるよう、館内に掲示等しています。

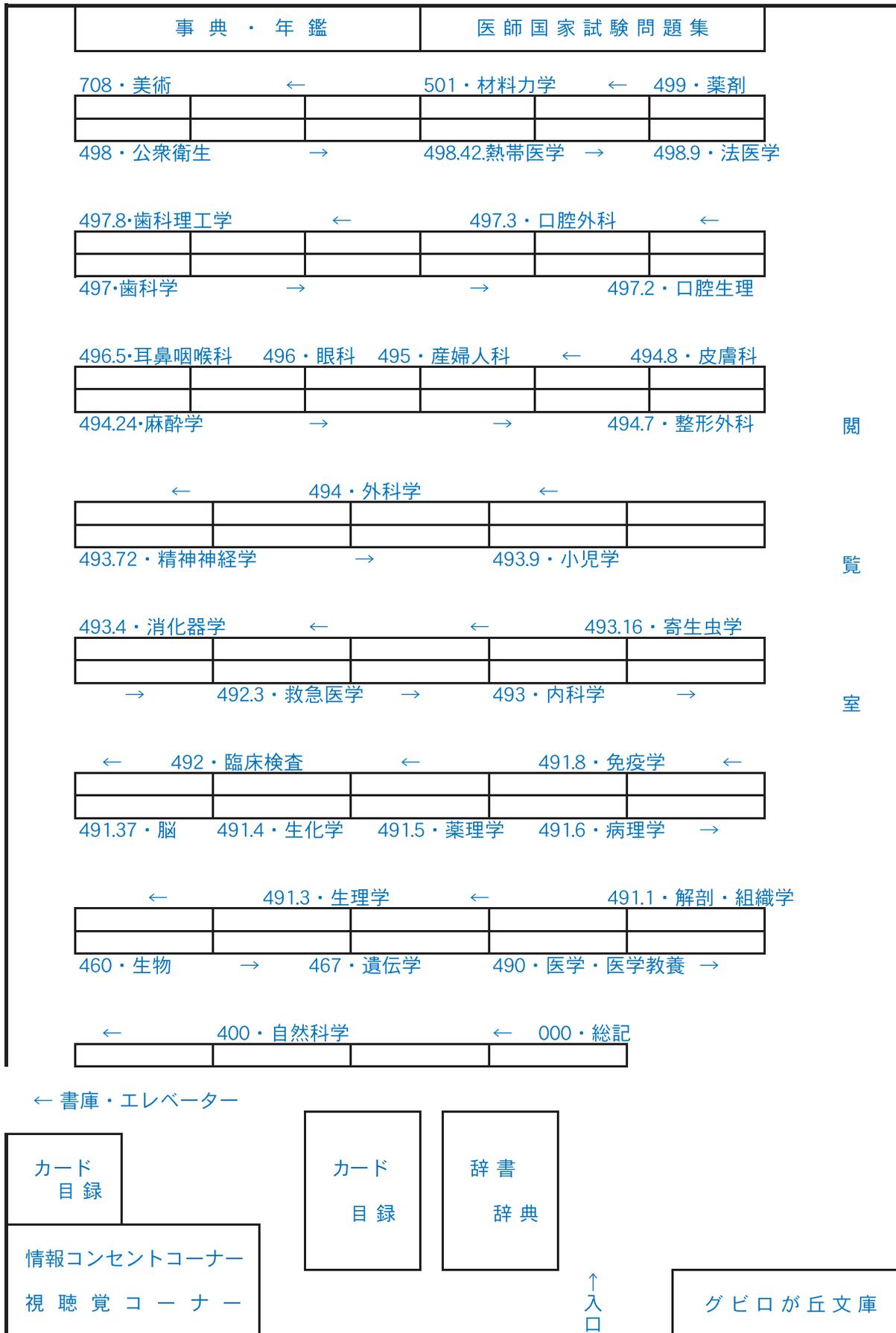
中央図書館 2階資料配架図



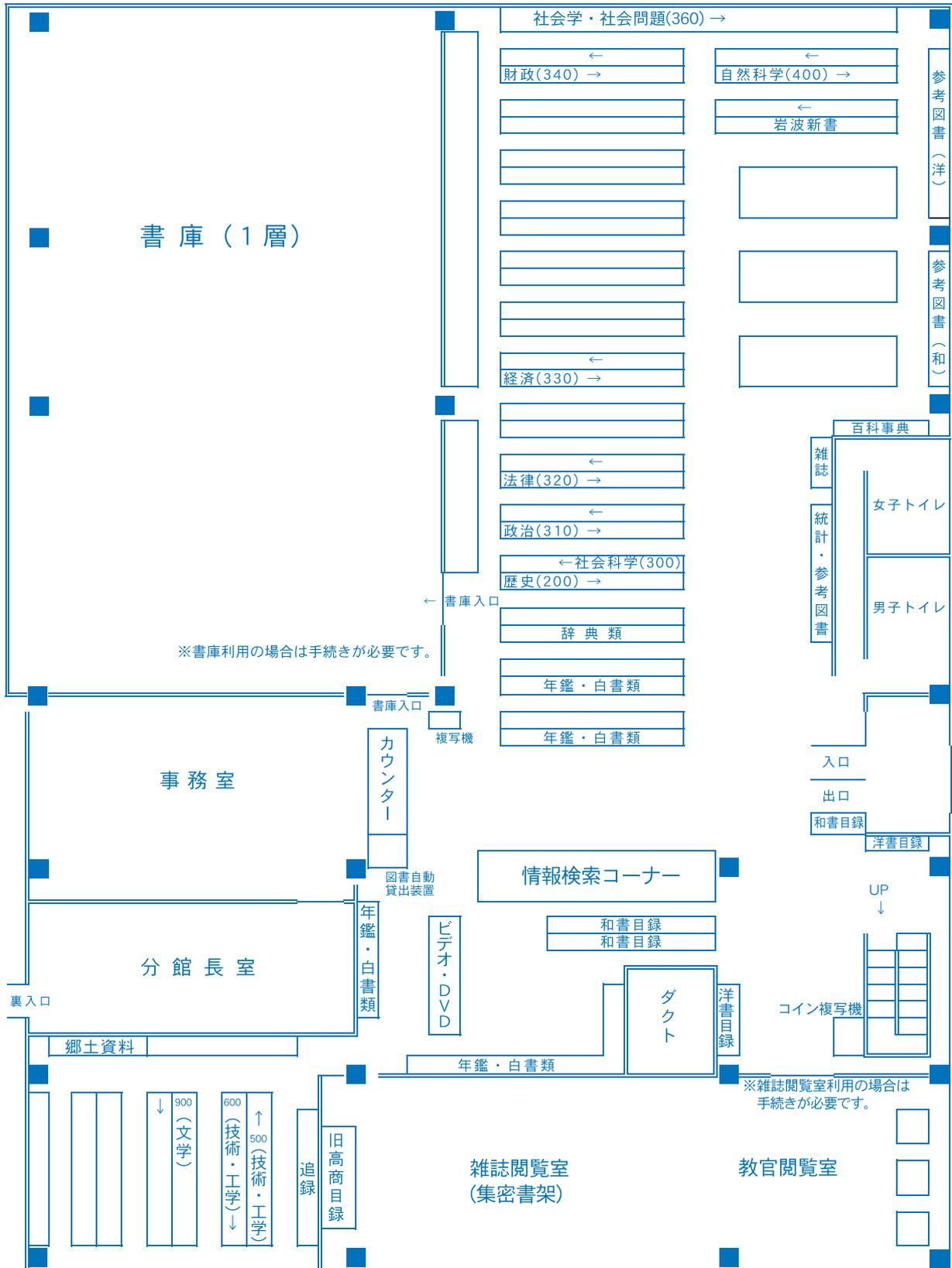
中央図書館 3階資料配架図



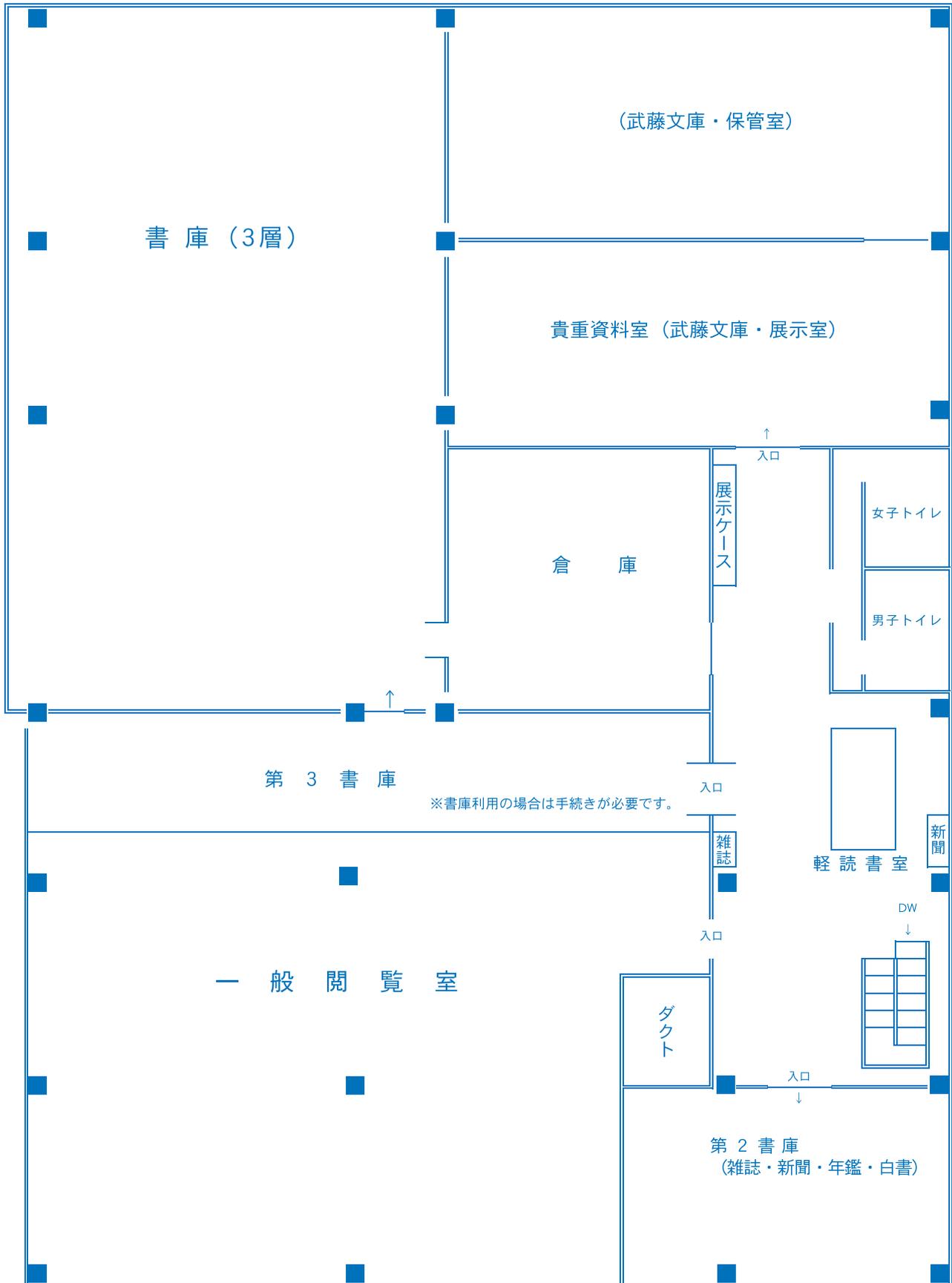
医学分館 2階資料配架図



経済学部分館 1階資料配架図



経済学部分館 2階資料配架図



平成16年度開館カレンダー (中央図書館)

2004年4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2004年5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2004年6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2004年7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2004年8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2004年9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2004年10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2004年11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2004年12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2005年1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2005年2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2005年3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

色 別	白	桃	紫	灰色
開館時間	9:00-20:00 中央館 (平日)	10:00-17:00 土曜・日曜 ・祝日開館	9:00-17:00 休業期 (平日)	休 館 日

平成16年度開館カレンダー (医学分館)

2004年4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2004年5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2004年6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2004年7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2004年8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2004年9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2004年10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2004年11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2004年12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2005年1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2005年2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2005年3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

色 別	緑	桃	紫	灰色
開館時間	9:00-21:00 医学分館 (平日)	10:00-17:00 土曜・日曜 ・祝日開館	9:00-17:00 休業期 (平日)	休 館 日

平成16年度開館カレンダー (経済学部分館)

2004年4月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2004年5月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2004年6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

2004年7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

2004年8月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

2004年9月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

2004年10月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

2004年11月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

2004年12月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2005年1月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

2005年2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2005年3月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

色別	青	紫	桃	黄	橙	灰色
開館時間	9:00-21:45 経済学部分館平日	9:00-17:00 休業期 (平日)	10:00-17:00 経済学部分館 土曜	13:00-17:00 経済日曜開館	9:00-20:00 経済夏季 休業期	休館日

《長崎大学附属図書館貴重資料紹介》

長崎大学附属図書館では、早くから世界に開かれていた「長崎」ならではの以下のような貴重資料について、広く一般に公開・発信しています。

【中央図書館】



幕末・明治期日本古写真コレクションより

幕末・明治期日本古写真コレクション

上野彦馬やベアト等の写真家により 1860～90年代にかけて日本各地で撮影された6,000点あまりの古写真のコレクションで、当時の絵師によって彩色されたものも多く含まれている。長崎を中心に神戸・横浜といった外国人の居留地、日光・京都などの観光地の風景や当時の人々の風俗を撮影している。



グラバー図譜より「アカハタ」

グラバー図譜

英国貿易商トーマス・B・グラバー (Thomas Blake Glover) の次男、倉場富三郎 (Thomas Albert Glover) が、明治末期から昭和初期に、当時の長崎港に水揚げされた海産動物を地元画家に描かせた801の図版からなる色彩魚譜。日本の四大魚譜のひとつと数えられている。

【医学分館】



医学史関係資料

日本における西洋医学教育の歴史は、ポンペが長崎に医学伝習所や養生所を開いたことに始まる。これが本学の源になっており、医学分館にはポンペが初めて解剖実習の際用いた「解剖紙型模型」や、植林鎮山著「紅夷外科宗伝」、日本最古の「聴胸器」等、医学史関係資料を多く所蔵している。

【経済学部分館】



武藤文庫

長崎高等商業学校教授 故武藤長蔵博士旧蔵の和洋図書並びに雑誌、小冊子類約1万冊及び各種資料約200点からなる。その内容は日蘭・日英貿易、幕末長崎関係資料、経済古典を中心に広範囲にわたり、多くの稀覯書を有している。

長崎大学附属図書館Webページのなかの「[長崎大学附属図書館所蔵電子化コレクション](#)」から「幕末・明治期日本古写真コレクション」・「日本古写真超高精細画像」・「グラバー図譜」・「武藤文庫」が閲覧できます。以下のアドレスからアクセスしてください。

http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/old_pic/index.html

《展示会（開催報告とお知らせ）》

長崎大学附属図書館では、所蔵する貴重資料を一般市民のみなさまにも広く公開するため、平成15年度に下記の展示会等を開催し、多数の方々に見学に来て頂きました。

1. 武藤文庫一般公開（経済学部分館）

開催期間 平成15年10月1日（水）～10月5日（日）
開催場所 経済学部分館2階「武藤文庫」（長崎市片淵町）
入場者 255名

旧長崎高等商業学校故武藤教授が収集した、長崎大学附属図書館の貴重資料である武藤文庫のなかから書画、稀覯本を厳選し展示しました。



2. ギメ博物館所蔵日本古写真展 『欧州の写真家が捉えた日本の明治』

開催期間 平成15年11月8日（土）～11月16日（日）
開催場所 長崎市出島史跡ヘトル部屋（長崎市出島町）
入場者 2,540名

九州日仏学館・長崎外国語大学・長崎外国語短期大学・長崎日仏協会との共催で、東洋関係の資料の収集で有名なフランスのギメ博物館の所蔵する、欧州写真家が撮影した明治期日本の古写真を展示しました。オープニングの講演会には、クロード・エステープ氏（日本古写真研究家）をお願いしました。



3. 長崎大学新収古写真展 『古写真に見る明治の長崎』

開催期間 平成16年1月22日（木）～2月5日（木）
開催場所 長崎市出島史跡ヘトル部屋（長崎市出島町）
入場者 6,638名

附属図書館が新たに所蔵することとなった古写真のうち、幕末・明治期の長崎市内を撮影した古写真と現在の写真を並べて展示いたしました。第2会場として、グラバー園内旧スタイル記念学校（長崎市大浦町）において『居留地時代の長崎』を開催し、別途古写真を展示しました。



この展示会に関連して、1月24日（土）・25日（日）には新収古写真講演会をメルカ築町（長崎市築町）で開催しました。

- 1月24日 「古写真に見る長崎近代都市形成の黎明」 岡林隆敏（附属図書館長・工学部教授）
「上野彦馬と外国人写真家との出会い」 姫野順一（環境科学部教授）
- 1月25日 「明治ジャパネスクー風景探索」 若木太一（環境科学部教授）
「古写真で知る明治の箱根」 勝俣隆（教育学部教授）

※来年度の貴重資料展示会開催予定のお知らせ

平成16年度にも、附属図書館医学分館所蔵の貴重資料の展示会の開催などを予定しています。詳しい日程や開催場所が決まりましたら、広く学内外にお知らせいたしますので、多数のご来場をお待ちしています。

長崎大学図書館報 No.91 2004年（平成16年）3月31日発行

編集委員会 委員長 森高 桂子

委員 金丸 明彦・濱口 千賀子・辻村 恵二・深川 昌彦・森石 みどり・山下 昭光

発行 長崎大学附属図書館 〒852-8521 長崎市文教町1-14

電話 (095) 819-2193（総務係）

附属図書館ホームページアドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/>

図書館報アドレス <http://www.lb.nagasaki-u.ac.jp/kanpo/index.html>